

もったいない！未来のために
母の視点で **よりも** で見直し
次世代に借金、リスクを残さない

県議会議員 西村久子 県政報告

第24号

発行 西村久子

彦根市甲崎町

TEL・FAX 43-4700

Eメール hisako@country-farm.net

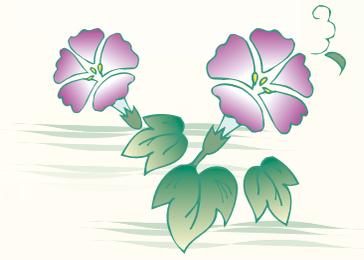


今日 **よりも** 明日

嘉田知事の2期目がスタートしました。約42万票というかってない全幅の信頼を得られての当選です。柔和なお顔の中に驕らず高ぶらず、地道に県民のしあわせを求め、県政発展へしたたかに政策遂行されることを期待いたします。

近年にない豪雨続きの梅雨明けとともに、連日発熱状態の猛暑続き、体調には十分ご注意ください。

豪雨、全国各地の被害報道に心痛めながら、「滋賀も危なかったなあ…」としみじみ辺りの山や川を点検しながら思います。知事提案の流域治水。どこかで遊水地化した地域があって河川決壊はくい止められました。溢れた水の遊ぶところ…その多くは農地です。私たちは、その農地を耕し人々の命を支える作物生産に励んできました。目いっぱいの水を含んだ大地に、容赦なく照りつける太陽で無惨に萎えた作物を見る時、農業のおなしさを痛感。流した汗の報われる収穫は、たまたまの偶然でしかないことを非常に悲しく受け止めます。昔からこの境涯で郷土を守ってきた農村、人並みの約束された収穫を得ることはこれからも困難なのでしょうか…。もったいないプラスに、是非水害から逃れたい農業者の声を聞き入れていただくことを願っています。



地域医療 滋賀県地域医療再生計画 湖東・湖北地域医療推進協議会がスタート

地域医療支援センターの設置（610,000千円）

- 在宅医療（歯科を含む）拠点施設
- 休日急病診療所
- 訪問看護ステーション
- 地域連携クリティカルパス
- 協議会の運営

地域医療支援センターを整備する事により、初期の救急医療・在宅医療・地域連携・クリティカルパスの取り組みを推進するための総合的な機能を備えた拠点とする。

最近、全国の自治体病院において、経営が成り立たない、医師がいなくなって診療科や病棟閉鎖、さらには看護師が確保できないから、ベッド数を減らした。という事例が出ております。大小の差はあっても似たような問題は彦根市立病院にもあります。

一方、北海道夕張市が財政破綻し、同時に破綻した夕張市立総合病院が、公設民営の診療所として、地域医療の熱意に燃えた指定管理者により新たにスタートされています。…このように、今、全国で地域医療の崩壊が起こっています。医療崩壊する地域の特徴に自分の健康や、地域医療のあり方について、「他人のせい」や「他人任せ」にする人々が多いことがあげられています。

この原因は、「新臨床医研修制度や、国の政策の失敗といった単純なものではないと考えている。現場の人間たちは、人知れず頑張っているのに報われず、意図せずに自治体が破綻したり、地域医療が立ち行かなくなることは、とても悲しいことです。誰かがその気になれば解決の糸口も見つかったのではないかと」と夕張医療センター長として頑張っておられる村上智彦氏は言っておられます。

私たちがもし、病気になったとき、安心して診ていただける

お医者さん、そして必要なら病院、それらの医療機関が「任せておきなさいよ…」と安定して受け入れていただけることが何よりも必要です。住民は、病院の必要性は大きな声で訴えるのに、病院の疲弊を大方知りつつ、なお、自らの健康管理をおろそかにしているきらいがあります。

一人ひとりの心がけによって、医療費の増大を少しでも少なくする事はできるし、元気である人が多ければ、医師の研修や研究にも時間を費やしてもいただけたらと思うし、病気になった際のお医者さんの対応もゆとりがあれば、懇切丁寧に取り組んでいただけたらと思います。

また私たちの老後の問題。「住み慣れた地域で老後を暮らすことが、何より幸せです。」「老人施設でどれだけ心尽くしてお世話しても、身内の方への訪問へ、ニッコリと返される笑顔は、私たちにはいただけません。」は、施設訪問の際に聞いた話です。地域で暮らすためには、ますます地域に出向いた医療や看護のお手伝いが必要になります。地域医療の必要性を市民自ら問い直し、「住み慣れた地域での安心・安全」を築いていきましょう。

未来にむかってー。



編集・発行 / 自由民主党・真政会
大津市京町4-1-1県庁2F TEL.077-528-4020

自由民主党 真政会 県政レポート Vol.2



暑中お見舞い申し上げます。



日頃より、皆様には地元地域において会派所属議員に対し多大なるご支援を頂き心より御礼を申し上げます。

昨年9月以来、県議会において、自由民主党の2つの会派がそれぞれ議会活動を行ってまいりました。

約7ヶ月間は両会派で歩調を合わせ、県政諸課題に対応して参りましたが、11月定例会、2月定例会の2回の定例議会などでは、各議案、請願や意見書に対する両会派の意見統一の調整に時間がかかるなど、会派分裂の状況が「県民のため」になっているのかという議論が両会派間で再三行われてきました。

また、各地域で県民、党员・党友、友好団体、市町議員の皆様からも早急な「会派統一」の強い要請があり、この度あらためて2つの会派を統一することになりました。

これからは、同志20名一丸となり「県民のため」「新しい保守、開かれた議会」を目指し、厳しい経済情勢への早急な対応など、滋賀県に山積する諸課題に誠心誠意取り組んでいく所存であります。

今後とも、自由民主党・真政会ならびに会派所属議員に対し変らぬご理解、ご支援を頂きます様お願い申し上げます。

自由民主党・真政会 代表 辻村 克



近況報告

去る7月11日に執行されました第22回参議院選挙は、自由民主党滋賀県連といたしまして、誠に残念な結果に終り、ご支援をいただきました県民の皆様には深くお詫びするものです。

候補者であった武村展英君は広く公募より選ばれ、誠実な人柄と、何よりも若さを武器に、現職候補を相手に懸命に戦ってくれましたが及びませんでした。

今回の参院選は29ある改選1人区を、自民党としては21勝と大きく勝ち越し、なかでも公募候補18人中13人が当選するなど「開かれ

た自民党」を内外にPRし、党勢復調の原動力として国民に一定のご理解をいただいたと考えられます。従いましてなおさら、滋賀県連といたしましては組織内改革と運動体としてのあり方を、より県民の皆様との連動を強めていかなければならない必要性を痛感している次第です。

今回の県民の皆様が下された選挙結果を真摯に受け止め「責任ある国民政党」としてたゆまぬ改革を行ってまいり所存でございますので、変らぬご支援を賜りますようお願い申し上げ、近況報告とさせていただきます。

平成22年6月定例会で審議した議案

件名	結果
平成22年度滋賀県一般会計補正予算（第2号）	可決
滋賀県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案	可決
滋賀県職員の勤務時間、休日および休暇に関する条例等の一部を改正する条例案	可決
滋賀県職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案	可決
滋賀県職員退職手当条例の一部を改正する条例案	可決
滋賀県後期高齢者医療財政安定化基金条例の一部を改正する条例案	可決
滋賀県税条例の一部を改正する条例案	可決
滋賀県税の課税免除および不均一課税に関する条例の一部を改正する条例案	可決
契約の締結につき議決を求めることについて（琵琶湖流域下水道東北部浄化センター建設工事）	可決
契約の変更につき議決を求めることについて（琵琶湖流域下水道湖南中部浄化センター水処理施設5系1/2建設工事）	可決
契約の変更につき議決を求めることについて（琵琶湖流域下水道東北部浄化センター建設工事）	可決
契約の変更につき議決を求めることについて（長命寺川広域河川改修事業東海道新幹線交差部工事）	可決
財産の取得につき議決を求めることについて	可決
滋賀県人事委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意
滋賀県公益認定等委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意

平成22年6月定例会で審議した請願・意見書の各会派の賛否

請願：新規

議案	自民党	民主党	対話の会	共産党	公明党	無所属	結果
請願第6号 総務・政策 所得税法第56条を廃止し家族従業者の働き分を必要経費として認める意見書の提出について	×	×	×	○	×	×	不採択
請願第7号 総務・政策 湖国療再建設計画の推進とそれに伴う県有地の払い下げ等について	○	×	×	○	○	○	採択
請願第8号 総務・政策 米軍普天間基地の即時閉鎖、無条件撤去を求めることについて	×	×	○	○	×	×	不採択
請願第9号 環境・農水 農業、農村の活性化に関することについて	○	×	○	○	○	○	採択
請願第10号 厚生・産業 子宮頸がん予防ワクチン接種の公費助成を求めることについて	○	×	×	○	×	○	採択

意見書・決議

議案	自民党	民主党	対話の会	共産党	公明党	無所属	結果
意見書第11号 生活・文化 選択的夫婦別姓制度の導入に反対する意見書（案）	○	×	×	×	×	○	否決
意見書第12号 総務・政策 ばらまき政策を排し、財政の健全化を求める意見書（案）	○	×	×	×	○	○	可決
意見書第13号 総務・政策 小沢一郎氏の国会証人喚問を求める意見書（案）	○	×	×	○	○	○	可決
意見書第14号 厚生・産業 小規模グループホームの防火体制強化を求める意見書（案）	○	×	○	○	○	○	可決
意見書第15号 厚生・産業○ 子宮頸がんを予防するワクチン接種の公費助成および受診率向上対策の充実を求める意見書（案）	○	○	○	○	○	○	可決
決議第2号 厚生・産業○ 子供と女性の命と健康を守るワクチン接種の公費助成および検診受診率向上対策の充実に関する決議（案）	○	○	○	○	○	○	可決

※所管委員会名の後に○があるものは委員会提出。